

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394800011
事業所名	グループホームひびきの家 豊明

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域行事の盆踊りや城址公園の古戦場まつり等に参加し、子供獅子の立ち寄り所である。 中学生の福祉体験やボランティアを積極的に受け入れている。 近隣から野菜の差し入れがあり、地域との交流がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	行政機関の代表・町内会長・民生委員・家族代表・利用者代表が集まり、運営推進会議を開いている。 ホームの状況報告に続き、参加者から地域行事や地域防災の有益な情報・意見・助言を得て、サービス向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の健康長寿課職員が毎回出席し、ホームの状況は市の窓口に伝わっている。 生活保護受給者の関係で保護係も訪れ、毎月介護相談員の受け入れを行い、担当者で連携をしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族面会時には、職員誰もが利用者の近況を把握して伝えることができ、意見・要望を聞くように努めている。 「職員の名前が分からない」との意見を受け、その日の出勤者・担当職員を開示している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	